

コロナ患者受入医療機関の病床運用状況

◆救急・一般医療振替後病床数

(4/1 : 120床程度、5/1 : 165床程度、5/31 : 185床程度)

区分		即時活用 可能病床数 4月10日発表時点	救急・一般医療 振替後病床数		病床使用率 (4月30日現在) 入院数 / [A]
			5月1日時点 [A]	5月31日見込	
重症	県全体	10 床程度	19 床 (最大限)	19 床 (最大限)	6 割程度
	県全体	110 床程度	145 床程度	165 床程度	7 割程度
中等症	東予	30 床程度	30 床程度	45 床程度	8 割程度
	中予	60 床程度	80 床程度	85 床程度	7 割程度
	南予	20 床程度	35 床程度	35 床程度	7 割程度

※ 即時活用可能病床数とは、救急・一般医療と両立が可能な病床数。